## 目 次

ま	えが	き	iii
第	1章	序論:歩行者流動分析	1
	1.1	はじめに	1
	1.2	流動調査分析のための理論	2
	1.3	理論の当てはめ	6
	1.4	おわりに	8
第	2 章	1 次元上の距離分布,通過量分布	ç
	2.1	線分上の距離分布, 通過量分布	ç
	2.2	閉曲線上の距離分布, 通過量分布	14
	2.3	線分と閉曲線の比較	16
	2.4	長さの異なる 2 つの線分間	19
	2.5	同じ長さの2つの線分間	24
	2.6	両端が結び付いた同じ長さの2つの線分間	27
	2.7	3 つに分割された線分	31
	2.8	2つの線分から構成される閉曲線	40
第	3 章	ネットワーク上の距離分布と通過量分布	46
	3.1	十字型ネットワーク	46
	3.2	放射状ネットワーク	50
	3.3	格子状ネットワーク	55
	3.4	放射状パターンと格子状パターンの比較	78
第	4章	道路網上の距離分布と通過量分布	82
	4.1	基本的な 3 つのケース	
	4.2	道路網上の $1$ つのリンク:場合 $D_{ii}$	84

4.3	道路網上の 2 つのリンク:場合 <i>D<sub>ij</sub></i> ····································	85
4.4	計算結果	93
4.5	従来の方法との比較	95
4.6	京都中心部道路網	97
4.7	む す び	98
第5章	平面の距離分布:直交距離の場合	99
5.1	直交距離の距離分布	99
5.2	異なる階の移動距離分布	104
5.3	距離分布からみた低層建物と中層建物との比較	111
第6章		124
6.1		124
6.2	距離分布の基本公式	127
6.3	円内の距離分布	134
6.4	長方形内の距離分布	139
6.5	楕円内の距離分布	147
第7章		161
7.1		161
7.2	円内の中心円と外周部との距離分布	162
7.3	外周環状領域の距離分布	184
7.4	外周環状領域の距離分布 (中心円を通らない場合)	185
7.5	同心円の距離分布に関する総括	195
7.6	円内の半円間の距離分布	200
7.7		212
7.8	半円内の距離分布の平均値	223
7.9	距離分布からみた領域の合併	225
あとが	き	229
参考文	献	231
索引		232